



# いちよう

発行日 令和5年9月27日 第75号

発行 青森県立青森第一養護学校

父母と教師の会 編集 広報委員会

題字 佐藤 智紘 (小学部6年)

## 「やるだけやってみよう！」

教頭 阿部 文俊



観測史上最も暑かった夏も先週あたりから急に朝晩涼しくなり、ようやく秋の訪れが感じられるようになりました。今日で一学期終了。4月から子どもたちみんな元気に勉強できたことが何よりであると思っています。来月からの後半戦も、是非健康に気を付けて頑張ってもらいたいと思っています。

さて、いよいよ本校でも“コミュニティ・スクール、(学校運営協議会)が始まり、6月に1回目、7月に2回目を行いました。すでに「学校だより」7月号と8月号でそれぞれお伝えしていますので、おおよそのところをご存知のことと思います。今回取り上げたいのは、この委員のおひとり、佐藤 涼(さとう りょう)さんについてです。30年近く前に中学部を卒業した大先輩で、本校から青森第一高等養護学校、大学に進んで、現在、ニューヨークを拠点にアーティストとして活動しています。また、新城地区でC-FLOWERという特定非営利活動法人/就労継続支援B型事業所の経営も行っています。鉛筆や筆を口にくわえて描く、黒と白の絵が特徴的です。全国各地やオンラインで個展も開催しており、10月には県立美術館での開催〔10/26(木)~30(月)〕も予定しています。今年度2回の協議会とも積極的に質問や意見をしており、大変心強く思っています。是非在学時代の楽しかった経験や苦い経験などを思い起こし、今在籍している子どもたちの学校生活がよりよいものとなるようアドバイスしてほしいと思っています。また、自分の生き方や考えを是非後輩たちに話してほしいとも思っています。C-FLOWERさんのホームページ、佐藤 涼さん個人のホームページやウィキペディアを見ると、自分の可能性を追求してきた彼の生き方の一端に触れることができます。合理的配慮が、学校だけでなく一般事業者にも義務化されようとしている今の時代に学校生活を過ごしていたら、さらに大胆に行動していたのではないかと、勝手ながら想像してしまいます。

話は変わりますが、先日、保護者事業所見学会が行われ、10名の保護者が2ヶ所の事業所を訪問しました。説明して下さった担当の方に次々と質問を投げかける保護者の皆様。我が子に合った事業所を今から少しずつ見て回り、捜して歩く。これも我が子の将来に向けて可能性を追求する取り組みであると思っていました。移行支援、A型、B型、生活介護などの事業所は、少しずつ増えてきています。是非今後も多くの保護者の皆様に参加していただき、将来のことを考える機会にしてほしいと思っています。

共生社会の形成に向けて、合理的配慮の義務化や交流籍による居住地校交流など、世の中は大きく変わろうとしています。本校の子どもたちにとっても、この先少しずつかもしれませんが間違いなく、今以上に生きやすい世の中になると思っています。先輩佐藤涼さんを少し見習って「やるだけやってみよう！」という前向きな気持ちで行動し、生きていってほしいと思っています。来月からの後半戦、一学期よりちょっとだけ頑張ってみよう！先生たちは勿論、そんなみんなを支え応援していきます。



佐藤 涼  
個展  
**Black & White "43"**

2023年10月26日(木)~30日(月)  
12:00~17:00  
入場無料

青森県立美術館 コミュニティギャラリーA、B、C  
お問い合わせ C-Flower 017-769-5383 info@c-flower.jp



## ごあいさつ

令和5年度PTA会長 扇野 知佳子



今年度、PTA会長を務めます扇野です。日頃より、PTAの活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度はコロナによる様々な規制が緩和され、本校も以前の活気を取り戻しつつあります。学校内外での多くの経験が、子ども達を大いに成長させてくれる年になるのではと期待しております。

PTA活動も、昨年度は感染対策を講じながらも全て予定通りに実施され、今年度も今日まで順調に行われております。私自身、様々な活動に参加させていただく中、最近になって気付いた事があります。それは、本校のPTA活動は子ども達の為に必要な活動であるという事です。PTAでは毎年、青森県への陳情を提出しています。その成果の一つが令和2年度より完全実施となった給食です。また、県内の肢体不自由校全体の取り組みとして「おむつ交換台付きトイレ」の調査や依頼等を行ったり、他の特別支援学校と活動内容について意見・情報交換を行っています。PTA活動を意義のあるものにするためには、保護者や先生方の生の声が必要不可欠です。

本校に通う子ども達は、それぞれ様々な事情を抱えながらも、毎日懸命に頑張っています。保護者も、沢山手をかけ大切に育てている我が子です。先生方も、ほぼ1対1で手厚く教育活動に励んで下さっています。子ども達の生活をよりよいものにしていくために、皆様からご意見やご要望をいただき、情報交換をしながら、一親として勉強するつもりで取り組んで参りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



## ご入学おめでとうございます



令和5年4月8日、小学部4名、中学部2名が入学しました。

### 小学部



小学部1年生、中学部1年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。青一養のお友だちと楽しく、元気に遊び、学んでいけるよう、先生方と協力して支えていきたいです。よろしくお願いいたします。小学部1年保護者

### 中学部



4月8日、入学式が行われました。わが家の子が中学1年生に進級した喜びと同時に、6年前の小学1年生時の入学式を思い出しました。そして月日が経つのはいかに早いかを感じ、中学校3年間を大切に過ごしたいと思いました。中学部1年保護者





# 各委員会の活動の様子を紹介します



## 研修委員会



パン作り教室の前に、『家庭教育学級開級式』を行いました。



6月13日、ふれあい農園で11名が参加して、『パン作り教室』が行われました。“パン作り”といえは難しそうですが、先生が二人付いて教えてくださいますので、初めての方でもいろいろなパンを作ることができます。参加者は、お互い楽しく話しながらパンを作っていました。

来年度も開催予定ですので、お気軽にご参加下さい。

研修委員長 工藤 さなえ



## 環境委員会



今年は『土起こし』もしました。

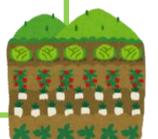


こんなにきれいになりました！



環境委員会では、畑の除草、玄関の行事の飾り付け、ペットボトルキャップの回収を行っています。畑の除草は年3回あり、和気あいあいとした雰囲気で作業していますので、お気軽にご参加頂ければと思います。

環境委員長 和田 絵美





# 運動会

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、3年ぶりに全校での運動会が行われました。

選手入場



ラジオ体操



エール交換



フレ～  
フレ～  
あかぐみ！

チャレンジ徒競走



「これから 運動会を  
はじめます」



小学部グループ種目

『つもうよにもつ♪ガッチャン！』



はじめのことば（小学部1年生）

初めての団体行動、初めての運動会。練習ではとても頑張っていると聞いて、本番不安しかなかったのですが、すごく頑張っている姿を見ることができ、よかったです。これからの行事もとても楽しみです。  
小学部1年保護者

小学部グループ種目

『AO1 チェッコリマン玉入れ』



中学部グループ種目『除雪 DE GO！』



中学部グループ種目

『おいしいカレーはどっち？』



今年度の運動会は3年ぶりに小中合同の運動会となり、本当に楽しかったですね。みんな一人一人が最大限に挑んだ各種目。大迫力の応援合戦！！その他全て、本当に素晴らしかったです。感動しました。悔しくて泣いている子もいましたね。青一養での最後の運動会が感動・涙・笑いでいっぱいのもので、よい思い出をありがとうございました。  
中学部3年保護者

## 編集後記

この半年間、新型コロナ禍以前と同様に行事を行う事ができ、大変嬉しく思っています。何気ない日常の大切さを改めて実感しました。これからも“いちよう”を通じて沢山の子ども達の笑顔や成長をお届けして参ります。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



広報委員長 千葉 妃香莉